さくらっこ便り　2023 年　10 月　7 日号

さくらっこ広場通信　第 123 号　　秋を探そう

急に涼しくなってきました

なんと、夏祭り以来、2 か月ぶりの開催になってしまいました。9 月 9 日は、台風通過が予想されたため、お休みしました。ついこの間まで、えらく長い夏が続いておりました。今週に入って、朝夕がやっと涼しくなった・・と思いきや、なんと、今日は「寒いですよねえ」・・と学生が言いながらしっかりと厚手のトレーナーを着こんで、一瞬、暖房をつけそうになった私です。

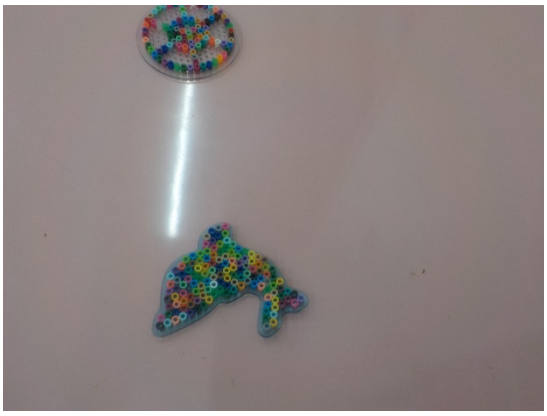
さて、今日は校地内の「秋」を探しながら、夏に植えた野菜がどうなったか、遊びやクッキングにどうやって使えるかなど、親子の皆さんと考え始めました。

参加者は 9 組 25 名の皆さんと、学生が 7 名（こども保育コース）で、元気いっぱいです！

それにしても、外の空気がとても気持ちよくなりました。みんな自然に外に向かいます。「虫、あんまりいないよ」
へえ、暑さが続いたせいかなア・・バッタもトンボも少ない感じがします。歩いていたら、5 月に植えたシシトウが真っ赤になってきれいです。「これ食べられるのかなあ？」「辛くないの？」「ちょっととって食べてみよう。」
庄子先生の農園に行ってみると、カボチャがいくつか見えました。「よし、それもとってみよう。」
大人も子どもも、ゆったり話しながら、ちょっと収穫してみます。

こちら、今日も砂遊び隊です。はだしで気持ちいいです。しかもやっぱり「水」使うんですね。「川を作るそうです」学生が、今日はホースは出さずに、タライで運んでいます。すてきなストーリーがありそう。よろしくね。

すり鉢で、クローバーの葉のジュースを作っています。「ママにごちそうするの？」事務のおじさんがそばで言うと、「ちがうよーだ！」そんなわけありません。



「手作り男子」。今日はアイロンビーズから始めます。最近折り紙にもはまっていて、折り紙友達もできたとか。

小さいさくらっこ達も、自分でどんどん遊びを見つけます。学生がついても、大丈夫です。

こちらは、折り紙や、紙粘土の工作隊です。色も自分でしっかり作って、ドーナッツができました。

この集中力と、センスの良さ。

まるで本物みたい。

小さい人同士も、なんとなく一緒の世界に

おいしそうなケーキ！

ほぼ、一人前・・2 歳です

ドーナッツがどんどん

ところでカボチャ３つとってきましたけど、どうします？

切るのは大変そうだから、電子レンジで加熱してみますか？・・さすが大人の知恵です。どうぞ、お願いします。

5 分加熱したら、さっくりホクホクになりました。へえ・・中をえぐっています。

ハロウィーンのランタンのように、目の穴をあけて、それから赤いシシトウって使えるかしら？

仕上げのデザインは、Ｈくんで、完成です。次は、ひとりでできそうですね。

カボチャが三つとれたので、二つは、ハロウィーンの飾りになりました。小さいほうのカボチャの顔は、Ｓくん（小 1）が紙粘土や絵の具を使ってつけてくれたのです。すごいです。
残りの１個は、スライスしてもう一度レンジ、ほくほくになったので、みんなで食べました。小さいお友達まで、みんな「おいしい、おいしい」と食べてくれました。一切味はつけていませんが、とれたての野菜って、本当に何でもおいしいですね。みんな笑顔で「カボチャ大好き！」と言っていました。シシトウは、おうちで焼いて食べてください。

さて、カボチャを使って、またどんなことをしようかと、庄子先生が食物栄養専攻の 1 年生と考えているようですが、それもお楽しみに。

＜10 月・11 月・12 月の予定＞

10 月 21 日（土）　秋の遊びを楽しもう
１０月 28 日（土）　　親子クッキング（食物栄養専攻　市川ゼミ）
11 月 11 日（土）　リースを作ろう
１２月９日　　（土）クリスマスの準備をしよう

＊毎回参加希望の方は、狩野までメールでご連絡ください。よろしくお願いいたします。

＜連絡先＞　狩野奈緒子（桜の聖母短期大学）naoko-k@ssjc.ac.jp